

家庭教育学級の歩み

岡田小学校家庭教育学級
委員長 山内 正彦

1 岡田小学校の学級目標

「保護者同士の学び合い、交流の場をつくり、子供たちの健やかな成長を育む環境をつくる。」

2 学習活動の経過

- (1) 6月29日(木)
- ・開級式
 - ・大久保PTA会長挨拶
坂本教頭先生の話／稲富社会教育指導員の話
山内学級委員長の話(学級目標・年間計画・役員紹介)
 - ・講話 「岡田小の給食と食育について」
講師 石山先生(岡田小学校栄養講師)
 - ・給食試食会／情報交換会
- (2) 9月22日(水)
- ・講習会 「いのちの授業」 講師 陳先生
 - ・閉級式 大久保PTA会長挨拶／鈴木社会教育指導員の話／
坂本教頭先生の話／山内学級委員長の話

3 実践を振り返って

(1) 開級式・給食試食会

今年はコロナ明けの初回開催にも関わらず多くの方にご参加いただきました。

開級式では稲富社会教育指導員より現代の大人同士の助け合い、その事に影響する子供の成長についてご指導いただき、家庭教育委員会の役割について学ぶことができました。

そして、本校の栄養講師石山先生からは学校給食・食育について、給食の栄養バランスや減塩について講話をいただきました。試食後の参加者のアンケートからも特に「減塩により薄味だが美味しい」、「自分の作っている味が濃い事を学んだ」という減塩に関する意見を多くいただきました。

普段は食べることのできない給食を試食し、保護者同士の会話も弾み、充実した楽しい時間を過ごす事ができました。



給食試食会

(2) 講習会「いのちの授業」・閉級式

龍ヶ崎市済生会病院 産婦人科医の陳先生を講師に迎え、6年生を対象に「妊娠の仕組み」や「自他の命の大切さ」を学ぶ会に保護者も同席し傍聴しました。

陳先生のユーモアに溢れ、時には感動を呼ぶお話に児童や保護者も引き込まれ、赤ちゃんの出産シーンでは涙を見せる保護者もいました。「命の大切さ」、「子供たちは親から愛されている」、「自分らしく生きる」というメッセージが強く伝わり、親子の在り方について考えさせられる保護者も多くいたと思います。

保護者からは「来年も聞きたい」、「中学生向けの講習も聞きたい」等の感想がありました。



いのちの授業

4 まとめ

家庭教育学級の活動を通して、コロナ明けということも有り役員も手探り状態のところがありました。

その中で過去の委員が残してくれた資料や経験者の情報を基に給食試食会、命の授業共にスムーズな流れで開催することができました。役員からは積極的な意見も有り、皆で協力し合い、役員同士の絆も深めることができたと思います。「保護者同士の学び合い、交流の場をつくり、子供たちの健やかな成長を育む環境をつくる。」という学級目標を達成する事ができたと思います。これまでご指導ご協力いただいた講師の皆様、先生方に深く感謝申し上げます。